

# はままつデジタル・マイスター(HDM)養成プログラム

平成18年度～平成22年度(5年間予定)

問い合わせ先: 静岡大学工学部企画係 053-478-1003

## 人材養成の目的と構想

(1) 最新デジタル技術(3D-CAD/CAM/CAE)を活用して企画・開発・設計から製造技術までを一貫して

構築できるものづくりの統合的能力を持つHDMの養成

- (2) 最新デジタル技術と加工法を駆使して“21世紀型の擦り合せて作りこむ”ものづくり能力を持つHDMの養成
- (3) 板材成形、鍛造、鋳造、樹脂成形の各加工要素技術コース毎に基礎技術、応用技術、機械加工、溶接技術、3D-CAD技術、金型設計技術、成形シミュレーション技術を養成する。
- (4) ものづくりMOTコースでは、各加工要素デジタル技術化コースのすべてにおいて、技術経営的視点とその能力を統合的に養成する。

## サポーターティング・インダストリーの高度化テーマの創出

○本HDM養成を通じて完成品産業(川下)の高度化実現、21世紀型ものづくり力の実現による地域の更なる発展を図る。

## 新産業の創出

○産業構造の転換と発展(ロボット、航空・宇宙産業等)を図り、世界の加工拠点化を目指す。

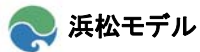
## 人材創出計画目標

- 初年度: 板材成形コースとものづくりMOTコースを試行する。
- 3年度: 20人(累計)、5年度: 40人(累計)

## 自治体との連携

浜松市の平成19年の政令指定都市実現を目指した「浜松市創業都市構想策定委員会」人材育成戦略検討分科会において、本人材養成プログラムを人材育成の明確な目標の一つとして挙げ、地域を挙げた人材育成体系に整合した取組みとして位置づけている。

# 「はままつデジタル・マイスター（HDM）」養成の実施内容



整合性の有る連携した取り組みで21世紀の新浜松創生

- ・21世紀型サポーター・インダストリー集積地
- ・21世紀型MONODZUKURI基盤技術の創出と高度化実現
- ・新産業創出・世界の加工拠点

あらゆる産業を支える基盤技術の高度化の実現とそれを通じて先端産業の強化支援を図り新産業の創出に貢献する人材の育成



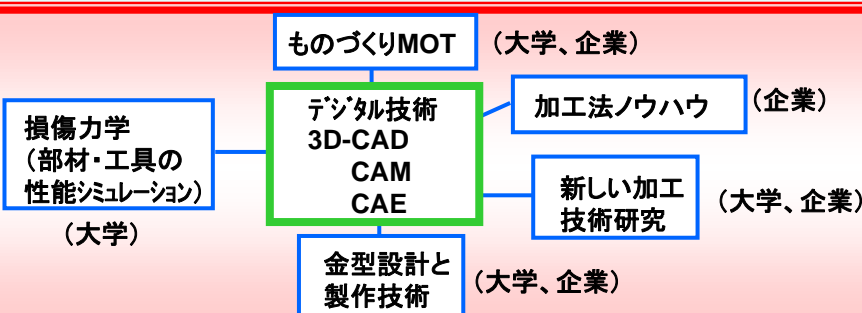
静岡大学・工学部  
【浜松デジタルマイスター(HDM)養成プログラム】

## 育成の目標

- ・デザイン～設計～工法設計・金型設計までを一貫して考え設計し、ものづくりの加工条件を確立できる人材の育成
- ・生産性、品質、ロス、コスト等のものづくりの管理要素も認識し全体最適で判断できる人材の育成
- ・加工の最新デジタル技術を通じバーチャルな擦り合せ技術を獲得し、新規高度化テーマへのスピードアップ対応
- ・高度化テーマの実現を通じた新産業創出が出来る人材の育成

## 特徴

- ・ものづくりの統合的能力育成
- ・産学連携した取り組みにより原理・基礎と実践を繋ぐ



## カリキュラム

### 【産学連携】



サポーター  
インダストリーの  
基盤技術の  
高度化支援

浜松商工  
会議所

地域  
サポーター  
インダストリー  
企業群  
(板金、鍛造等)

創業  
都市構想

「浜松市の強みを  
活かし弱みを  
補強する  
支援策」

- ・人材育成支援
- ・知的財産活用支援
- ・起業・創業支援
- ・販路開拓支援

浜松  
市役所

地域  
先端産業  
企業群

浜松市：ものづくり産業集積地